

しゅうれんかい（修練会）Q&A

公益財団法人豊島修練会 2019年5月22日号（通算第39号）

子どもとのQ&A（疑問や質問のある子は素晴らしいです！）

Q：新しい元号「令和」とは、どういう意味ですか？（小6女）

A：「令和」とは、「みんなが美しい心を合わせると、新しい文化が生まれ育っていきます。梅の花のように、日本人が明日への希望の花を咲かせる国になりますように」という意味だそうです。簡単に言うと、「一人一人が希望を持ち、それぞれの花を大きく咲かせることのできるような日本（世界）になって欲しい」ということです。「未来」は待っていてもやってきません。自分で、みんなで力を合わせて「創り出すもの」です。



大人とのQ&A（パパ&ママ、ジジ&ババもいつまでも好奇心を！）

Q：元号「令和」の意味を詳しく教えてください。（小5と中1の母）



A：「令和」の意味は、子供のAの通りです。「令」の「よいこと、善、めでたい」という意味と、「和」の「穏やかな、争いのない、平和、仲良くする、協力し合う」という意味を合わせて、「平和でよい時代」であるように、「協力してよい時代にしましょう」との願いを込めたものと考えられます。

学校の先生がたのQ&A（先生にもわからないことがある！）

Q：元号「令和」は、万葉集にどのように載っているのですか？（経験1年目の教師）

A：万葉集は、2世紀後半～8世紀後半に大伴家持（と言われている）が編纂した日本最古の歌集20巻で、天皇、役人、歌人、農民、漁民など様々な人々が詠った和歌（が9割）、他に長唄、旋頭歌（せどうか）、仏足石歌（ぶつそくせきか）、漢詩など約4500首が収められている。

「令和」に関しては、巻五梅花歌の序文（大伴旅人との説があるが不詳）に、「初春令月、氣淑風和、梅披鏡前之粉、蘭薫珮後之香」（時は、初春の令月にして、氣淑（よ）く風和ぎ、梅は鏡前の粉（こ）を披（ひら）き、蘭は珮後（はいご）の香を薫（かをら）す）」とあり、「時は、初春のよい月、空気は美しく、風邪は和やかで、梅は鏡の前の美しい人が白粉（おしろい）で装うように花咲、蘭は身を飾る衣にまとう香のように薫らせる」という意味である。



（三宅 H）

★備考★[成美教育文化会館]で検索すると、「かけはし」のほか「メッセージ」「Q&A」「ほん本ブック」をはじめ「一字荘」「至楽荘」「成美教育文化会館の会」の利用の仕方など様々な情報が閲覧できます。

